

## GPI 招へい報告会大使挨拶

2月11日（水）14時～（於：上院議会委員会室）

皆様、こんにちは。本日は、日・ブラジル・グリーン・パートナーシップ・イニシアティブ（GPI）プログラムで訪日した連邦上院議員4名に、日本での経験を発表いただけることを大変うれしく思っております。今般の報告会を連邦上院議会で開催するにあたり、上院伯日議連会長エスピリジャン・アミン上院議員事務所にご支援賜りましたことにお礼申し上げます。また、同訪日プログラムに参加された、エスピリジャン・アミン上院議員、上院伯日議連副会長ダマレス・アルヴェス上院議員、マルコス・ポンテス上院議員、セルジオ・モーロ上院議員並びにその補佐官のご支援、さらに、在ブラジル日本国大使館職員にも改めて感謝申し上げます。

日本とブラジルは、2023年5月に広島で行われた日ブラジル首脳会談で、環境・気候変動対策において緊密に連携していくことで一致し、翌2024年5月の岸田総理（当時）のブラジル訪問の際に、環境・気候変動や持続可能な開発に関する協力を更に高い次元に引き上げるべく、「日・ブラジル・グリーン・パートナーシップ・イニシアティブ（GPI）」を立ち上げました。そして、この度、第1回目となる GPI 訪日プログラムが実現しました。

本日の報告会で、日本での経験と各議員の政策提案を会場の皆様と共有することで、両国間の協力関係のさらなる発展につながると期待しています。

ここで、2027年に日本で開催される「国際園芸博覧会」に関し支援をいただいたこと、改めて4名の上院議員の方々に感謝の意を表したいと思います。また、今般の報告会で示された提案、特に、日本はブラジルが世界第2位の希土類資源埋蔵量を誇ることを踏まえ、重要鉱物に関心を強めているため、天然資源の開発や中小規模の農家を支援する方法について引き続き検討していきたいと考えています。上院議員の方々が広島を訪問され、戦後の復興と再建の様子を目の当たりにし、また、自然災害に対する日本の技術についても学ばれたこと、大変嬉しく思っています。

日本は、ブラジルと協力し、自然災害の経験を共有するために、実際にブラジルと協力を行ってきました。リオデジャネイロ州では、自然災害を防止するために、地滑りを防ぐ施設が建設中です。さらに、日本企業は、エンジンにエタノールなどのバイオ燃料を使用することで、脱炭素化を図

ることにより多くの関心を持っています。

これらのプロジェクトを通じて、日本とブラジルの関係がさらに強固なものになり、両国がより一層友好関係を発展させることができることを願っています。改めて、ご出席の皆様には感謝申し上げますとともに、今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(了)